Irie Laboratory

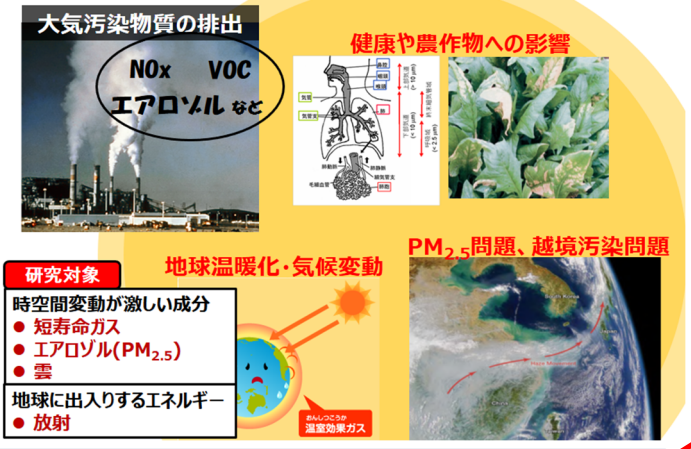
(Air Quality & Sky Research (A-SKY) Laboratory)

Center for Environmental Remote Sensing (CEReS), Chiba University

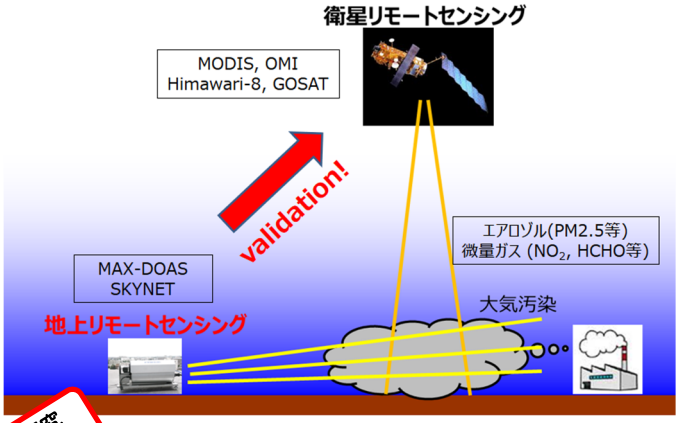
研究室ロゴ

入江研究室は、独自の地上からのリモートセンシングを軸に、衛星リモートセンシングと融合した発展的手法により、特にアジア域における**大気汚染**(PM2.5など)や雲・放射といった大気環境に関わる最先端の研究に取り組んでいます。独創性を高めるために、新たな**装置開発**や国内外での**フィールド実験**も行っています。

人間活動による地球規模大気環境の悪化



人工衛星観測と地上観測の融合利用

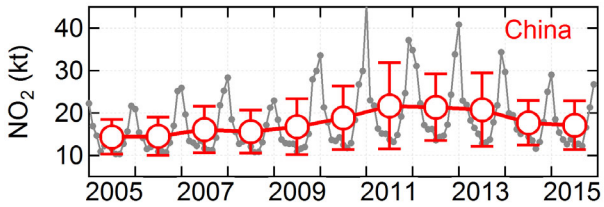


最新の大気環境観測設備を保有しています

最近の研究成果の一部

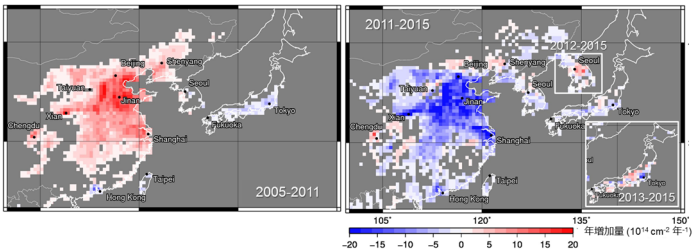
東アジアの大気中NO_2汚染レベル 5年前のレベルに回復していた！

～リモートセンシングによる速報～



中国上空の対流圏中のNO_2存在量の年平均値。単位はキロトン。NO_2存在量は人工衛星が上空を通過する13:45(地方時)頃の量。月平均値が灰色で示されています。

日本・世界各地で活動しています



(左) 2005～2011年と(右) 2011～2015年のNO_2の大気中カラム濃度の年増加量の地理的分布。差し込み図は、2012-2015年の韓国における年増加量、2013-2015年の日本における年増加量を示します。

研究室訪問ご希望の方は気軽にご連絡下さい。
Tel: 043-290-3876 Email: hitoshi.irie@chiba-u.jp